

第11期 (2024年度)

ジャーナリズム公開講座(全13回)

第8回 10月22日(火) 18:30~20:30

警察報道を問う

警察の不祥事が後を絶ちません。警察官個人の不祥事にとどまらず、内部告発の隠ぺいやカラ出張など組織の不正も続いています。警察記者クラブに常駐する報道機関の監視機能は十分でしょうか。警察報道の在り方を考えます。

東京都市大学メディア情報学部教授
高田昌幸



【講師略歴】1960年高知県生まれ。法政大学卒。86年北海道新聞社入社。経済部、社会部、東京政治経済部、報道本部次長、ロンドン支局長などを経て2011年退社。フリージャーナリストを経て12年高知新聞社入社。17年から現職。フロントラインプレス合同会社代表。1996年「北海道庁の公費乱用」取材班員として新聞協会賞、日本ジャーナリスト会議(JCJ)賞奨励賞受賞。2004年「北海道警察の裏金問題」取材班代表として新聞協会賞、菊池寛賞、JCJ大賞などを受賞。著書・共著『権力に迫る「調査報道」』、『真実 新聞が警察に跪いた日』、『メディアの罭』など。

申込方法(要事前申込/先着)

会場開催 もくせい会館第1会議室

定員 70名 静岡市葵区鷹匠3-6-1



左の二次元コードまたは
下記のホームページから
お申込みください。

●申込期限
10月21日(月)17:00

オンライン配信

定員 200名 Zoom ウェビナー



右の二次元コードまたは下記
のホームページからウェビナー
登録をしてください。登録完了
後に接続方法をご案内します。

●申込期限
10月21日(月)17:00

静岡県立大学グローバル地域センター <https://www.global-center.jp/>

電話: 054-245-5600 E-mail: nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当:西)